

令和6(2024)年度

九州大学大学院工学府修士課程
学生募集要項

(学部3年次学生を対象とする特別選抜)

	日 程
事前審査期間	令和6年2月2日(金)～2月8日(木) 正午
出願期間	令和6年2月14日(水)～2月19日(月)
試 験 日	令和6年2月29日(木)～3月1日(金)
合格発表	令和6年3月7日(木)

■ 工学府のアドミッションポリシーとカリキュラムポリシー ■

アドミッション・ポリシー

工学は、物理学や化学などの基礎科学分野における原理と法則をもとに人類文明の持続的発展を恒久的に探究する学問です。本学府では、工学を通して人類文明の持続的発展に貢献できる研究者・技術者・教育者の育成を目的としています。

本学府での就学を目指す学生には次のことが期待されます。

- ・基礎知識を踏まえて応用研究に取り組む意欲のある学生
- ・新しい学問分野に挑戦する積極的な学生
- ・忍耐力をもって真実探求を推進できる学生
- ・技術者としての倫理観を有する学生

カリキュラム・ポリシー

工学府には、材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻、量子物理工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、土木工学専攻の11専攻を置き、教育研究を通してエネルギー・物質・環境・システムに関する深い専門知識と探求創造能力を教授育成するとともに、高い倫理観と国際性をもって工学に携わる研究者・技術者・教育者を組織的に養成します。

本学府では、この目標を達成するため、以下のような教育を行います。

- ・基礎から応用にわたる高度な専門知識についての体系化された教育
- ・哲学、倫理、政治、経済、国際関係等に関する広い知識教育
- ・豊かな人間性、課題探求・解決能力、創造性を育む教育

※ 各専攻のアドミッションポリシー及びカリキュラムポリシーは、工学府ホームページに掲載しています。

(<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>)

1. 出願資格

令和6(2024)年3月末日において学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者で、本学府が所定の単位(科目)を優れた成績をもって修得したと認めたもの

(注) 令和6(2024)年3月末日までに大学を卒業見込みの者、既卒業者、外国において学校教育における16年の課程を修了した者等本学府が実施する修士課程一般選抜の出願資格を充たす者は本選抜への出願はできない。

2. 出願資格の事前審査

出願しようとする者は、出願書類を提出する前に下記の要領で事前審査を受けること。事前審査及び出願時に必要な所定の様式は、本学府のホームページより入手できる。

(1) 事前審査に必要な書類

- ① 事前審査申請書 [本学府所定の様式]
- ② 成績証明書 [学部3年後期までの所定の単位(科目)の成績を証明したもの。また九州大学工学部在籍者以外は、可能であれば、在籍大学学部学科・コース等における同一学年内の席次を証明する書類を提出すること。]
- ③ 在籍大学学部・学科の履修要項等
[九州大学工学部在籍者は提出を要しない。]

(2) 事前審査の時期

令和6(2024)年2月2日(金)から2月8日(木)正午までに志望専攻の専攻長あて必要書類を提出すること。

[郵送の場合は、書留郵便として封筒表面に「工学府修士課程(飛び級)事前審査申請書等」と朱書すること。]

(あて先) 〒819-0395 福岡市西区元岡744
九州大学大学院工学府 (志望専攻名) 専攻長

(3) 事前審査の結果

事前審査の結果は、令和6(2024)年2月13日(火)までに専攻長から本人あてに通知する。

(4) 事前審査の対象とする所定の単位(科目)は、専攻毎に異なるので、申請時に該当専攻長に問い合わせること。

3. 募集人員

専攻	人員	専攻	人員	専攻	人員
材料工学専攻	若干名	水素エネルギーシステム専攻	若干名	地球資源システム工学専攻	若干名
応用化学専攻	若干名	航空宇宙工学専攻	若干名	共同資源工学専攻	若干名
化学工学専攻	若干名	量子物理工学専攻	若干名	土木工学専攻	若干名
機械工学専攻	若干名	船舶海洋工学専攻	若干名		

(注) 第1志望専攻のみとし、第2志望専攻は認めない。

※共同資源工学専攻について

共同資源工学専攻は、北海道大学大学院工学院と九州大学大学院工学府が共同して構成する大学院共同教育課程である。詳細はホームページを確認すること。

<https://copre.mine.kyushu-u.ac.jp/>

4. 出願手続及び出願書類

事前審査により出願資格の認定を受けた志願者は、次の書類をそろえ、願書受付期間に工学部等教務課教務係に提出又は郵送すること。郵送の場合は必ず書留郵便とし、封筒表面に「工学府修士課程入学願書（飛び級）」と朱書すること。本学府所定の様式は本学府のホームページ(http://www.eng.kyushu-u.ac.jp/admissions.html#master_3)より入手できる。

(あて先) 〒819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学工学部等教務課教務係

- (1) 入学願書 本学府所定の様式
- (2) 照合票・受験票 本学府所定の様式
- (3) 受験票返送用封筒 長形3号封筒（縦23.5cm×横12cm）に氏名・あて先及び郵便番号を明記し、郵便切手354円（速達料金を含む）を貼ること（九州大学工学部在籍者は不要）。
- (4) 住所票 本学府所定の様式に志願者の住所（入学願書の記載と同じ）・氏名を記入すること。
- (5) 入学検定料払込証明書貼付台紙
本学府所定の様式に住所・氏名・連絡先（TEL）を記入し、入学検定料を「5.入学検定料について」により支払い、証明書を貼付して提出すること。
- (6) 英語資格試験スコア証明書
TOEIC（※デジタル公式認定証可）、TOEFLまたはIELTSのスコア証明書（写）を提出し、試験当日は原本を持参すること。なお、提出できない場合には事前に工学部等教務課教務係（TEL092-802-2723）に問い合わせること。

5. 入学検定料について

入学検定料 30,000円

支払方法：E-支払いサイト (<https://e-shiharai.net>) から、①コンビニエンスストア、または②クレジットカードにより支払うこと。支払方法の詳細は巻末の、「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

支払期間：令和6(2024)年2月13日(火)～2月19日(月)

事前審査合格の通知を受けた後、出願期限内に支払いの証明が提出できるように支払うこと。

① コンビニエンスストア支払い

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』部分を切り取り、入学検定料払込証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、出願書類とともに提出すること。

② クレジットカード支払い

E-支払いサイトの「申込内容照会」の「受付完了画面」を印刷し、入学検定料払込証明書貼付台紙の貼付欄に貼付し、出願書類とともに提出すること。

E-支払いサイトにおける手順等に関するご質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>)を参照した上で、E-サービスサポートセンターへ問い合わせること。

6. 願書受付期間

令和6(2024)年2月14日(水)～2月19日(月)午後5時まで(郵送の場合も同日同時刻までに必着のこと。)

7. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのための相談を常時受け付けている。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、令和6(2024)年1月10日(水)までに以下の書類を「15. 問い合わせ先」まで提出すること。

1. 九州大学入学試験における事前相談申請書※所定様式(本学府のホームページより入手)
2. 診断書 ※所定様式(本学府のホームページより入手)
3. 障害者手帳の写し ※所持者のみ
4. 検査結果などの書類の写し ※ある場合のみ

診断書には、診断名、初診日付と最終診察日、具体的な症状とその経過、日常生活上(特に修学上)の支障の程度、試験の際に想定される問題と必要と考える支援について記載すること。

8. 試験日時，試験科目及び試験場

月 日	時 間	試 験 科 目		試 験 場
令和6 (2024)年 2月29日(木) 3月1日(金)	自 午前9時 至 午後5時	材料工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	九州大学 工 学 部 伊 都 地 区
		応用化学専攻	機能物質化学系科目、分子生命工学系科目のうちから1科目選択	
		化学工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		機械工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		水素エネルギーシステム専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		航空宇宙工学専攻	専門科目について筆記試験又は口頭試問を行う	
		量子物理工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		船舶海洋工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		地球資源システム工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		共同資源工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	
		土木工学専攻	学科試験（通常の入試に準じて定める） 口頭試問	

※詳細は各専攻に問い合わせること

- 材料工学専攻
材料工学部門事務室 TEL 092 -802 -2985
- 応用化学専攻（機能物質化学系科目）
応用化学部門（応化機能）事務室 TEL 092-802-2893
- 応用化学専攻（分子生命工学系科目）
応用化学部門（応化分子）事務室 TEL 092 -802 -2852
- 化学工学専攻
化学工学部門事務室 TEL 092-802-2801
- 機械工学専攻
- 水素エネルギーシステム専攻
機械工学部門事務室 TEL 092-802-3258
- 航空宇宙工学専攻

航空宇宙工学部門事務室 TEL 092-802-3000

- 量子物理工学専攻
専攻長 head-qpn@nucl.kyushu-u.ac.jp
エネルギー量子工学部門事務室 TEL 092-802-3542
- 船舶海洋工学専攻
海洋システム工学部門事務室 TEL 092-802-3442
- 地球資源システム工学専攻
- 共同資源工学専攻
地球資源システム工学部門事務室 TEL 092-802-3310
- 土木工学専攻
土木工学専攻事務室 TEL 092-802-3366

9. 合格者発表

令和6(2024)年3月7日(木)合格者に文書で発送する。

なお、合格者発表に関する電話等による問い合わせには応じない。

※合格者の受験番号を本学府ホームページ (<https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>) に掲載するが、これは情報サービスの一環として行うものであり、公式の合格者発表は上記に記載しているとおりとす。掲載予定日時 令和6(2024)年3月7日(木)午後4時頃

10. 入学時期

令和6(2024)年4月1日

11. 入学手続

入学手続書類は、3月7日(木)頃合格通知とともに送付するので、所定の期日までに入学手続を完了すること。

(1) 入学手続期間

令和6(2024)年3月11日(月)から3月15日(金)まで

(2) 入学手続の際に納付する経費等

① 入学料 282,000円(予定)

② 授業料 半期 267,900円(予定) (年間 535,800円(予定))

(注) 上記の納付金額(入学料・授業料)は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

12. 注意事項

(1) 本出願資格により、本大学院工学府修士課程に入学した者は、学部学生としては学籍上退学と

なり、学士の学位は授与されない。よって、各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件となっているものについては、受験資格がないことになる。

なお、学士の学位については、所定の要件を満たした後、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（注）に申請することにより取得できる途が開かれている。

（注）問い合わせ先：独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 〈☎（042）307-1550〉

（2）願書受理後は、記載事項の変更は認めない。また、検定料の払い戻しは行わない。

13. 長期履修制度について

本学府では、学生が職業を有する、或いは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入している。

この制度の適用を申請し認められた場合、標準修業年限分の授業料を長期履修の年数で除した額を毎年納入することになる。なお、手続等の詳細は、入学手続き時に通知する。

14. その他

（1）自然災害等による入試日程への影響が懸念される場合には、本学府ホームページのトップページで実施についての告知をするので確認をすること。

URL <https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>

（インターネットにアクセスできない場合は、工学部等教務課教務係あて電話で照会すること。）

（2）令和6(2024)年2月26日（月）までに受験票未着の場合は、工学部等教務課教務係に申し出る
こと。

15. 問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡744

九州大学工学部等教務課教務係

☎（092）802-2723

〔備考〕 出願書類における個人情報の保護について

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用する。
- ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
 - ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供しない。
- (3) 共同資源工学専攻の合格者のみ、個人情報を入学後の①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），③授業料等に関する業務を行うために本学及び北海道大学において利用する。

※本学のプライバシーポリシーについては以下のURL を参照すること。（英語のみ）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/en/website/privacypolicy>

令和5(2023)年11月

九州大学大学院工学府

URL <https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>

工学府各専攻研究分野

専攻	研究内容等
材料工学	反応制御学, 材料電気化学, 材料物理化学, 材料複合工学, 結晶塑性学, 半導体工学, 構造材料工学, 材料解析学, 機能材料工学, 粉末冶金学, エネルギー材料工学, 薄膜工学
応用化学	応用無機化学, 機能性無機化学, 触媒化学, 応用分析化学, 有機機能分子化学, 機能材料化学, 光機能材料, 反応・物性理論, 人工酵素化学, バイオミメティクス, 分子システム化学, 分子情報システム, 生体分子システム, バイオプロセス化学, バイオマテリアル, 医用生物物理化学, ナノ構造化学, カーボンニュートラル化学
化学工学	反応プロセス工学, 生物化学工学, 熱工学, 流体工学, 物質移動工学, プロセスシステム工学, 生体材料・医用工学, 生体機能材料工学
機械工学	固体力学, 設計工学, 構造材料評価, 水素適合材料・破壊学, 流体制御, 流体設計, 熱エネルギー変換工学, 反応性ガスカ学, エンジンシステム, 熱物理工学, 機械波動音響学, 機械力学, システム工学, 制御工学, ヒューマンセンタードロボティクス, 精密加工学, 材料加工学, 生体熱工学, 生体機能工学, 先端医療デバイス, 流体医工学
水素エネルギーシステム	水素利用プロセス, 燃料電池システム, 水素製造プロセス, 先進水素システム, 水素貯蔵システム, トライボロジー, 固体力学, 水素機能材料学, 熱流体物理, 反応性ガスカ学
航空宇宙工学	推進工学, 流体力学, 熱工学・応用物理学, 軽構造システム工学, 航空宇宙材料工学, 誘導・制御工学, 飛行力学, 宇宙機ダイナミクス, 宇宙輸送システム工学
量子物理工学	原子核・素粒子物理, 量子線計測, 加速器科学, 加速器駆動新エネルギーシステム, ビーム医療応用基礎科学, 照射効果, ナノマテリアル, 透過電子顕微鏡解析, 金属・セラミクス材料, シンクロトロン光・量子ビーム利用, 構造物性, 資源環境機能材料, 核燃料, 放射性廃棄物処理処分, 原子力安全工学, 熱流動工学, 計算科学技術, 原子炉・核融合炉, プラズマ, 輸送現象, エネルギー利用, システム安全, 非線形物理, 応用物性, 応用計測, 複雑系科学, 強相関系物理, 極限物性物理, 量子ナノ物性, 表面物理, 結晶成長, 光・電子物性, 第一原理計算, 量子情報
船舶海洋工学	船舶海洋流体工学, 船舶海洋運動制御工学, 構造システム工学, 生産システム工学, 機能システム工学, 船舶設計・海洋環境情報学, 海洋エネルギー資源工学, システム計画学
地球資源システム工学	応用地質学, 物理探査学, 地球熱システム学, 資源開発工学, 岩盤・開発機械システム工学, 資源処理・環境修復工学, エネルギー資源工学
共同資源工学	鉱床学, 物理探査工学, 地球熱学, 資源生産工学, 資源採掘システム工学, 地球環境修復工学, 石油貯留層工学
土木工学	建設材料システム工学, 構造解析学, 地震工学, 建設設計工学, 地盤工学, 防災地盤工学, 地圏環境システム工学, 都市・交通工学, 国土政策・防災, 都市環境工学, 流域システム工学, 資源循環・廃棄物工学, 水圏環境工学, 景観, 生態工学, 環境流体力学, 沿岸海洋工学